

R4年度 事業名	広報(広報紙等)事業
R3年度 事業名	広報(広報紙等)事業

総合戦略 体系	452	安心で快適に暮らせるまちの創造	デジタルファーストの推進	データの利活用
------------	-----	-----------------	--------------	---------

PLAN (計画)	部署名	秘書広聴課	開始年度	1955	終了年度	9999
	目的	市民に対し、生活情報、市の制度および事業などを広く知らせるとともに、市政に対する関心およびまちづくりへの参画意欲を高めることを目的とする。				
	概要	広報紙やHPに加え、Facebook、YouTube、TwitterなどのSNSも活用し、広く情報発信を行う。また、HPでの多言語化や音声サービスにより、外国人や障がい者にもわかりやすい情報提供を行う。				
	コロナ対応の取組	(R2年度) 新型コロナウイルス感染症に係る注意喚起をはじめ、市民・事業所に対する支援策などの情報を通常版で発信した。また、市民・事業所に対する支援策をとりまとめた臨時号を5月8日に発行した。 (R3年度) コロナ禍の状況に応じ、また、感染症対策の動向に応じ、随時、市民に広く周知すべき情報を分かりやすく発信した。 (R4年度) コロナ禍の状況に応じ、また、感染症対策の動向に応じ、随時、市民に広く周知すべき情報を分かりやすく発信する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	広報紙の発行(印刷は委託)、ホームページ、YouTube、Facebook、Twitterなどの情報更新		
現在	民間等委託(一部)					

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
		広報紙通常版発行部数(部/月)	部	目標値	23,300	23,500	23,600	23,800	23,800
				実績値	23,400	23,800	23,800		
		成果指標							
		指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
		広報紙読者の割合	%	目標値	90	90	90	90	90
				実績値	87	93	90		
		計算 根拠	アンケート	達成率	96.7	100.3	100		
		市HPのアクセス数	万回	目標値	-	-	143.5	143.5	143.5
	実績値					163.9			
	計算 根拠	統計サイトの集計値(トップページのアクセス数)		達成率		114.2			
			実績値						
			ランク	A	A	A			
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	16,555	15,203	15,456	15,047	14,073		事業タイプ	単独事業
	決算額	15,125	14,288	12,533	11,839			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	2	1	2	202	市政広報等発行費	14,073	14,073	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	14,073

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	広告料収入	620
2		
3		
4		
5以降		
合計		620

事業要員	正規職員	1.5
	会計年度職員	0.4
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容: 生活情報、市の制度および事業等の提供だけでなく、歴史・伝統・文化、市民活動、めがねのまちさばえの取組みなど「ふるさと愛」の醸成につながるような情報提供を行う。
来年度へ向けて	R3年度実績: 子育て、教育、健康をはじめとした生活情報のみならず、本市の推進する施策などについても、より分かりやすい構成で情報提供を行った。
	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題: 特になし。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点: 特になし。
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
---------	--

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
---------	--

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	広聴業務
R3年度 事業名	広聴業務

総合戦略 体系	452	安心で快適に暮らせるまちの創造	デジタルファーストの推進	データの利活用
------------	-----	-----------------	--------------	---------

PLAN (計画)	部署名	秘書広聴課		開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市政に対するご意見・ご要望等の「市民の声」に耳を傾け、語り合い等により相互理解を深めながら、迅速かつ的確に本市の施策や事務・事業に民意を反映することを目的とする。					
	概要	郵便、市政提案箱、市長へのメール、ファックスなどにより間接的に意見を伺うほか、電話や市長室での対応、市長と語り合う会の開催などにより、市民の意見を直接伺う。					
	コロナ対応の取組	(R2年度) 市長と語り合う会や各種団体との意見交換会は、例年の対面による会議を改め、Webを活用したオンライン形式で開催するなど、「3密」回避を前提に実施した。 (R3年度) 市長と語り合う会や各種団体との意見交換会は、オンライン形式や少人数での開催などコロナ禍に配慮した開催方法により実施した。 (R4年度) 市長と語り合う会や各種団体との意見交換会は、三密を避けるなどコロナ禍に配慮した開催方法により実施する。					
法令等 根拠		実施 形態	内容	郵便、市政提案箱、市長へのメール、ファックスなどへの回答、電話や市長室での対応、市長と語り合う会の開催			
現在	市直営						

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	市長と語り合う会 ※～2020年度		回	目標値	10	10			
				実績値	10	5			
	市長室、地区公民館などでの対談 ※～2020年度		回	目標値	15	10			
				実績値	28	22			
	広聴事務のPR活動 ※2021年度～		回	目標値			10	10	10
				実績値			9		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
市長と語り合う会 (Web方式を含む)		回	目標値	10	10	10	10	10	
			実績値	10	5	9			
			達成率	100	50	90			
計算 根拠			実数値						
市長室、地区公民館などでの対談 (Web方式を含む)		回	目標値	15	10	5	10	10	
			実績値	28	22	11			
			達成率	186.7	220	220			
計算 根拠			実数値						
				ランク	A	C	B		
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍の影響により、新横江地区、片上地区および河和田地区での開催が中止(再調整を行ったが開催不可)になったため								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	※ゼロ予算
	予算額	70	70	0	0	0		事業タイプ	※ゼロ予算
	決算額	41	57	0	0	0		経費区分	※ゼロ予算

DOO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1								
2								
3								
4								
5以降								
							合計	0

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
11	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

効果性	成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない
-----	---

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容 コロナ禍に配慮しつつも、各地区の区長会、各種団体等との語り合いの場を設け、市民の要望・諸課題を的確に捉え、今後の施策や事務・事業に民意を反映する。

来年度へ向けて	R3年度の実績 市長と語り合う会や各種団体との意見交換会などの会議は、例年の対面による会議を改め、Webを活用したオンライン形式で開催するなど、「3密」回避を前提に実施した。
	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 市長と語り合う会については、まちづくりに関する建設的な意見交換の場になるよう、細かな改善要望を受けて回答する従来の方法から、細かな改善要望への回答は書面により済ませた上で意見交換を行う方法に令和3年度から改めたところである。しかしながら、必ずしもこちらの意図どおりにならない場合もあり、司会進行や雰囲気づくりなど、いかにして建設的な意見を述べていただける場にしていくのが課題である。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 (令和3年度の途中から改善対応済)市長と語る会の目的について、区長会や公民館長への事前説明に加え、当日の市長あいさつでも触れ、全出席者に対し、意図を明確に伝える。
	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	鯖江ブランドトップセールス事業
R3年度 事業名	鯖江ブランドトップセールス事業

総合戦略 体系	121	魅力ある雇用の創出	既存産業の高度化	地域産業の活性化
------------	-----	-----------	----------	----------

PLAN (計画)	部署名	秘書広聴課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	相手方からのSNS等による鯖江ブランドの情報発信を導き、本市の産業の活性化、市民の「ふるさと鯖江」への誇り・愛着の醸成を図るとともに、トップセールスの効果を期待する企業等による新たな鯖江ブランド品の創出を図ることを目的とする。				
	概要	市長等が出張する際や著名な来客者への土産として、鯖江ブランド品を積極的に用い、鯖江ブランドの良さを広く情報発信する。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) 県外への出張禁止および県外からの来訪自粛を促すなど、各方面へのセールス全般を自粛した。(R3年度) コロナ禍の状況に応じ実施の可否を判断するとともに、可能な場合においても、感染防止対策を講じながらセールスを行った。 (R4年度) コロナ禍の状況に応じ実施の可否を判断するとともに、可能な場合においても、感染防止対策を講じながらセールスを行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	鯖江ブランド品(眼鏡、漆器等)の購入	
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	セールスを行う相手先		社・団体	目標値	10	10	5	5	5
				実績値	16	5	8		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	商品アイテム数		個	目標値	7	7	5	5	5
				実績値	18	6	41		
	計算 根拠			達成率	257.1	85.7	820		
				実数値					
			ランク	A	B	A			
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	450	450	450	400	400		事業タイプ	単独事業
	決算額	407	399	92	54			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R4年度事業名			
					予算書額	うち事業額(千円)		
1	2	1	1	211	鯖江ブランドトップセールス事業費	400	400	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	400

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	50

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 市長等が出張する際や著名な来客者への手土産として、鯖江ブランド品を積極的に用い、鯖江ブランドの良さを広く情報発信する。

来年度の実績 R3年度 コロナ禍により各方面へのセールス全般を自粛した。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 特になし。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし。

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	広報(丹南CATV)事業
R3年度 事業名	広報(丹南CATV)事業

総合戦略 体系	452	安心で快適に暮らせるまちの創造	デジタルファーストの推進	データの利活用
------------	-----	-----------------	--------------	---------

PLAN (計画)	部署名	秘書広聴課	開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	市民に対し、生活情報、市の制度および事業などを広く知らせるとともに、市政に対する関心およびまちづくりへの参画意欲を高めることを目的とする。				
	概要	丹南ケーブルテレビで情報番組「さばえっと情報」(映像7分、お知らせ3分)を1日3回放映し、市の施策、事業に関する情報を広く発信する。				
	コロナ対応 の取組	(R2年度) コロナ禍によるイベント等の中止・延期情報、感染症対策に関する情報を広く周知する番組を制作し、放映した。 (R3年度) コロナ禍の状況に応じ、また、感染症対策の動向に応じ、随時、市民に広く周知すべき情報を分かりやすく発信した。 (R4年度) コロナ禍の状況に応じ、また、感染症対策の動向に応じ、随時、市民に広く周知すべき情報を分かりやすく発信する。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	映像は取材ネタ情報を提供(取材・編集・放送は委託)、お知らせは文字情報を作成・提供(ナレーションは委託)	
現在	民間等委託(一部)					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	行政番組年間放送日数		日	目標値	365	365	365	365	365
				実績値	365	365	365		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	ケーブルテレビ視聴率		%	目標値	35	35	35	35	35
				実績値	37	47	34		
	計算 根拠	アンケート	達成率	105.7	134.3	97.1			
			実数値	37/100	41/88	21/61			
			ランク	A	A	A			
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	6,400	6,552	6,612	6,612	6,612		事業タイプ	単独事業
	決算額	6,365	6,419	6,491	6,478			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費	18,865	6,612	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	6,612

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.04
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計点数	10
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 丹南ケーブルテレビの情報番組「さばえほっと情報」(映像7分、お知らせ3分)を1日3回放映し、市の事業、施策を広く情報発信する。
来年度の実績	丹南ケーブルテレビの情報番組「さばえほっと情報」を年27本放映し、市の事業、施策を広く情報発信した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし。
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	広報(たんなん夢ラジオ)事業
R3年度 事業名	広報(FMたんなん夢ラジオ)事業

総合戦略 体系	452	安心で快適に暮らせるまちの創造	デジタルファーストの推進	データの利活用
------------	-----	-----------------	--------------	---------

PLAN (計画)	部署名	秘書広聴課		開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	市民に対し、生活情報、市の制度および事業などを広く知らせるとともに、市政に対する関心およびまちづくりへの参画意欲を高めることを目的とする。					
	概要	コミュニティFM放送で行政情報番組「鯖江わいわい通信」(20分)を1日4回放送し、市の施策、事業に関する情報を広く発信する。					
	コロナ対応の取組	(R2年度) コロナ禍によるイベント等の中止・延期情報、感染症対策に関する情報を広く周知する番組を制作し、放送した。 (R3年度) コロナ禍の状況に応じ、また、感染症対策の動向に応じ、随時、市民に広く周知すべき情報を分かりやすく発信した。 (R4年度) コロナ禍の状況に応じ、また、感染症対策の動向に応じ、随時、市民に広く周知すべき情報を分かりやすく発信する。					
	法令等 根拠		実施 形態	内容	取材・放送を委託(市は必要に応じ情報提供等を行う)		
現在	民間等委託(全部)						

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	コミュニティFM放送		日	目標値	365	365	365	365	365
				実績値	365	365	365		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	FM放送聴取率		%	目標値	15	15	15	15	15
				実績値	23	36	15		
	計算 根拠	アンケート	達成率	153.3	240.0	100			
			実数値	23/100	32/88	9/61			
			ランク	A	A	A			
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	2,601	2,625	2,650	2,650	2,649		事業タイプ	単独事業
	決算額	2,601	2,625	2,649	2,649			経費区分	物件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費	18,865	2,649
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	2,649

補助金等	No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
	1		
	2		
	3		
	4		
	5以降		
		合計	0

事業要員	正規職員	0.01
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	10
点数区分	0点～8点 9点～16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
	成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	広報さばえの最新号の情報を中心に放送する。また、適時、新型コロナウイルスに関する情報をはじめ、広く市民に注意喚起すべき情報を組み込む。
来年度の実績	R3年度 広報さばえの情報紹介だけでなく、新型コロナウイルスに関する注意喚起等の情報を発信した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	外国籍人口の構成が大きく変化しており、中国語で市政情報をお届けする番組「ニーハオさばえ」の取扱いについて検討すべきである。 中国は3番手(ブラジルがトップ、次いでベトナム、中国・韓国が同等で3番手)
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	中国語で市政情報をお届けする番組「ニーハオさばえ」の令和5年度以降の取扱いについて、令和4年度中に関係機関と協議する。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」活用事業
R3年度 事業名	多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」導入事業

総合戦略 体系	452	安心で快適に暮らせるまちの創造	デジタルファーストの推進	データの利活用
------------	-----	-----------------	--------------	---------

PLAN (計画)	部署名	秘書広聴課		開始年度	2019	終了年度	9999
	目的	広報紙等の記事のポップアップ、音声読上げ、多言語自動翻訳機能を備えた多言語ユニバーサル情報発信ツールを提供し、高齢者や障がい者、外国人といった情報弱者を減らすとともに、広報紙等を読む手法・機会を増やし、より多くの市民に広報紙の情報を伝えることを目的とする。					
	概要	多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」を用いて、広報紙等の情報を発信する。 (広報紙等の情報の記事ポップアップ、10カ国語翻訳、音声読上げサービスを提供する。)					
	コロナ対応の取組	(R2年度)新型コロナウイルス感染症に係る注意喚起をはじめ、市民・事業所に対する支援策などの情報を通常版で発信した。また、市民・事業所に対する支援策をとりまとめた臨時号を5月8日に発行した。 (R3年度)コロナ禍の状況に応じ、また、感染症対策の動向に応じ、随時、市民に広く周知すべき情報を分かりやすく発信した。 (R4年度)コロナ禍の状況に応じ、また、感染症対策の動向に応じ、随時、市民に広く周知すべき情報を分かりやすく発信する。					
法令等 根拠		実施 形態	内容	広報紙の情報提供、記事のポップアップ情報入力			
現在	市直営						

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	情報掲載件数		件	目標値	15	15	15	15	15
				実績値	14	13	16		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	アクセス数		件	目標値	5,000	500	500	650	650
				実績値	9,184	626	607		
	計算根拠 「カタポケ」をアプリで閲覧した人数。ただし、ログ解析を拒否している人はカウントされない。集計方法の変更により、2019年度は頁ごとの重複カウントあり、2020年度は重複カウントなしの値となっている。			達成率	183.7	125.2	121.4		
				実数値					
			ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額		540	495	495	495		事業タイプ	単独事業
	決算額		486	495	495			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費	18,865	495	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	495

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0
	会計年度職員	0.02
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	
合計 点数	9
点数区分	0点～8点 9点～16点
次年度方向性の 目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」を用いて、広報紙等の情報を発信する。 (広報紙等の情報の記事ポップアップ、10カ国語翻訳、音声読み上げサービスを提供する。)
来年度の実績	多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」を用いて、広報さばえの情報を発信した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	見直し年度に当たり、公式LINEアカウントによる「広報さばえ」配信方法を「カタログポケット」への誘導へと見直したところであり、令和5年度もこれを維持する。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	めがねのまちさばえ新春交流会
R3年度 事業名	めがねのまちさばえ新春交流会

総合戦略 体系	251	若者が住みたくなるまちの創造	参加と協働による市民主役	市民主役事業の推進
------------	-----	----------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	秘書広聴課	開始年度	2021	終了年度	9999
	目的	市政に対する様々な意見を伺い、今後の市政運営に活かすとともに、参加者のまちづくりへの参加意欲の醸成を図ることを目的とする。				
	概要	市民・各種団体等を対象とした交流会(新年のあいさつ、名刺交換、意見交換)を開催する。				
	コロナ対応 の取組	(R3年度)コロナ禍の状況を考慮し中止した。 (R4年度)コロナ禍の状況に応じ実施の可否を判断するとともに、可能な場合においても、感染防止対策を講じながら行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	広報、案内、会場設営	
現在	市直営					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
交流会開催		回	目標値			1	1	1
			実績値			-		
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
参加者数		人	目標値			200	200	200
			実績値			-		
計算 根拠			達成率					
			実数値					
			ランク			-		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額				600	600		事業タイプ	単独事業
	決算額				0			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R4年度事業名		予算書額	うち事業額(千円)
1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費		18,865	600
2								
3								
4								
5以降								
							合計	600

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.04
	会計年度職員	0
	※所要時間	

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	7
点数区分	0点～8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	事務改善または廃止・休止

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input checked="" type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	市民・各種団体等を対象とした交流会(新年のあいさつ、名刺交換、意見交換)を開催する。
来年度の実績	コロナ禍により中止した。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	開催日について、年明け早々の様々な行事と調整しなければならない。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	コロナ禍という特別な事由によるものであるが、事業初年度から一度も開催の実績がないため一旦廃止とする。開催すべきと判断した場合には、改めて新規事業として予算要求を行う。
R5方向性⇒	<input type="text" value="廃止"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒